	※ 整理番号 事務所 区分 法人番号 甲告区分 処理
	事項
理	
まんのう町長 殿 (東)	年月日
解散法人の所在地 本市が支店等の場合は本店所在地と併記 (電話	従前の事業種目
解散	資本金等の額又は出資金の額 兆 十億 百万 千 円
法人の 名 称 。	資本金等の額
(ふりがな)	理責任者
	署押印
平成 年 月 解散の市町村民税の	申告書 *
摘	法 人 税 割 額
法人税法の規定によって計算した法人税額 ① 法人税法第100条の規定による所得税額の控除額 ②	
課税標準となる法人税額及びその法人税割額 ①+② ③	10000 十億 百万 千 0 0
2以上の市町村に事務所又は事業所を有する法人における課税標準とな (③ × の) (4)	000
既・平成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
納 算業 平成	00
付 中年 の度 平成 の の 度 平成	0.0
6分 平成 定 平成 ・ ・ ・ ・	0.0
し 一 _{平成}	0.0
法 分 平成 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	0.0
人 配 · · · · · · · · · · · · · · · · ·	0.0
割 計	⑤ 00
この申告が修正申告である場合は既に納付の確定した法人税割額	(i) (ii) (iii) (ii
この申告により納付すべき法人税割額 ③-⑤-⑥ 又は ④-⑤-⑥ (
算定期間中において事務所等を有していた月数 8 月月	
等 円 12	⑨ +億 ^{百万} ^千 0 0
割 既に納付の確定した当期分の均等割額	(1)
この申告により納付すべき均等割額 ⑨-⑩	(II) 0 0
この申告により納付すべき市町村民税額 ⑦+⑪	
当該市町村内に所在する事務所、事業所又は寮等 名	分割基準 当該市町村分の均等 近在地 当該法人の全従業者数 左のうち当該市町 村分の従業者数 用いる従業者数
	1江地 国政伝入の主任来自知 村分の従業者数 用いる従業者数 人
合 計	(B)
区 名 第四十 月数 従業者数 均等割額 解	散 登 記 の 日 平成 年 月 日
「 「 「 「 「 「 「 」 「 」 「 」 「 、 の し の で の に の に に に に に に に に に に に に に	余財産確定の日 平成 年 月 日
	つ申告に係る残余財産分配予定日 平成 年 月 日
市の 市の に③	
申の	
与	還付請求税額
5 算 0 0 注意	15条の4の徴収猶予を受けようとする税額
0.0	エンホップンはかに16又りよりとりが肌限
関 -	· 税 理 士

関与税理士署名押印

(電話